



新潟県立新津工業高等学校
同窓会報
第58号
新潟市秋葉区新津東町
1丁目12番9号
新津工業高等学校内
同窓会事務局
TEL0250(22)3441



ご挨拶

同窓会長

山田 秀樹

同窓会員の皆さまにおかれましては、ますますご活躍のことと心よりお喜び申し上げます。令和五年度の総会で承認され、同窓会長の重責を担うことになりました。山田秀樹です。前任の川内勝会長を始め、これまでの歴代の会長様方に比べますと大変非力ではありますが、精一杯努めさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

コロナ感染症が五類に引き下げられ、徐々に平時の生活に戻りつつあります。同窓会も、同窓会の活動の充実と母校の発展に貢献すべく、鋭意努力して参ります。

さて、同窓会の活動内容については、会員の皆様方がご承知の通り、会員相互の親睦を計り、母校の発展に貢献することを目的としております。私も、歴代の会長様方に習い、これまでの活動の継承し充実発展に寄与して参りたいと思っております。毎年度

の総会開催、同窓会報の会員への発行と卒業生への三年間郵送、また、ホームページも開設されており、情報発信・情報交換の手段として活用し、逐次更新されています。同窓会員の皆様方も是非郵送される同窓会報やホームページ等を通して、時々母校の活動についてもご支援やご協力をいただければ幸いです。

令和五年度も今まで以上に、在校生の活躍ぶりが新聞紙上に賑わっていました(二頁に記事を紹介)。その記事を目にする度に、卒業生として大変嬉しく、また頼もしく感じずにはいられません。

しかし、心配なこともあります。それは、ここ数年母校の入学志願者数が定員に満たない状況が続いているということ。同窓会員の皆様方も心配されています。このことと推察いたします。今年度の入試の状況は、四つの設置学科の募集定員百五十名に対して、二次募集を含めて百二十二人名となりました。過去閉校の危機を経験していますので、この状況が今後続いていくとどうなるのだろうかという不安がよぎります。校長先生を始め学校側のご努力により、在校生の活躍ぶりには目を見張るものがあります。入学志願者数増加には至っていません。

我々同窓生も、この危機状況を全員で共有し、あらゆる場面

において母校のすばらしさを紹介し、一人でも多くの生徒が入学してもらえよう、同窓生の皆様方にも、絶大なるご協力をお願い致します。私も、率先して努力を重ねていきたいと考えています。

最後に、同窓生の更なる活躍を祈念しております。



ご挨拶

県立新津工業高等学校長

早川 智

学園弓道場にも大会で何度も訪れていました。これも何かの縁というものでしょうか。縁、まず、簡単に昨年度の生徒の活躍状況を報告します。

- 陸上競技部…北信越大会男子ハンマー投七位
- 柔道部…北信越大会男子個人六十kg級ベスト十六
- 建築部…高校生ものづくりコンテスト全国大会木材加工部門五位、若年者ものづくり競技大会建築大工職種出場、技能五輪全国大会建築大工職種出場、日本建築家協会関東甲信越支部、関東甲信越地域学生会課題設計コンクール金賞、全国高校生建築製図コンクール入賞(東日本建築教育研究会主催・本校初の入賞)
- 機械部…関東甲信越・北陸高校生溶接コンクール全体四位・北陸二位、高校生ものづくりコンテスト旋盤作業部門北信越大会出場

また、ものづくりを通じた地域貢献活動として、

- 県立植物園内の東屋製作(日本建築科)と案内板の製作(工業マイスター科)
- 模倣会社「飛翔工務店」を立ち上げ、新津高校にパソコン機四台、新津南高校に教卓四台とチャョク箱十個を製作、納品(日本建築科)
- 「五飛ぶ車椅子」として車椅子十五台を修理し、日本福祉弘済会に寄贈(工業マイスター科・生産工学科)
- 鉄ぶら抽選会(にいつまち歩きイベント)の景品として、鉄道車輪型コースター五十個を製作(工業マイスター科他)
- 秋葉区ひな・お宝めぐりに参加し、(るし飾りを製作(生徒会他))
- 瓦ぶき検定用屋根模型の製作(日本建築科)

その他、地域と連携した取組として

(秋葉警察署より委嘱)として、自転車盗難防止や交通マナーの向上に向けた広報活動を実施(今年度も継続)

今年度は、日本建築科が卒業製作として、一坪家屋の製作を行う予定です。

さて、過去の同窓会報を読んでいたところ、第十七代の小野塚純夫校長の文章が目が止まりました。小野塚校長は、平成十八年九月発行の同窓会報で次のように述べておられます。

「工業高校が地域の中で存続していく条件は、特色を出し続けていくことです。工業高校の技術教育そのものが特色あるものですが、工業技術は時代とともに変化しています。その変化に一番敏感なのは、若い世代です。工業高校はものづくりの楽しさと創造することの喜びを、時代の流れの中で的確にタイムリーに伝える工夫が必要です。そのことが新しい産業を興す起爆剤にもなります。」

持続可能な地域社会づくりに必要な技能・技術や創造力には、変わらぬものもあれば、時代とともに進化するものもあります。本校には、心身ともに最も成長する高校生の時期に、そのようなものを学業として身に付けることのできる環境があります。また、本校は工業科目と合わせて普通科目の授業や体育祭・文化祭等の学校行事、部活動等のすべての教育活動を通して、どこに出しても恥ずかしくない工業人となるべく人材の育成ができる学校です。

私も教職員一同、そのような生徒の育成、それを可能とする学校の発展と存続をめざし取り組んで参ります。どうか、同窓会の皆様におかれましても、今後とも母校並びに後輩生徒への厚い御支援御協力を賜りますよう、お願いいたします。

同窓会入会式

～ 第59回卒業生122名を歓迎～



同窓会表彰 (佐藤副会長)



同窓会記念品贈呈 (坂爪副会長)

令和 6 年 2 月 29 日 (木) 14 時 25 分 から同窓会入会式・表彰式を体育館で開催しました。同窓会役員は、山田会長、佐藤副会長、大野会計の 3 名で対応。開会宣言の後に、山田会長及び住吉校長が挨拶。そして、佐藤副会長から卒業生に向けて、これまでの体験から、職場において、挨拶や返事等の立ち居振る舞いがきちんとしてできる人ほども他の人から認められたり信頼されるので、良好な人間関係づくりに努めて欲しいというメッセージをいただきました。

今回の同窓会表彰は 12 名 (延べ 13 名) に、賞状と図書カードで表彰し、卒業記念品として例年通り、印鑑を贈呈しました。

令和 5 年度 同窓会表彰者

一、3 年間継続して部活動等に励み、顕著な成績を収めた者

【部活動、他】

陸上競技部

河野 優希 (3 年 1 組)

令和 3 年度県高校 1 年生大会

男子ハンマー投 優勝

- 令和 4 年度県高校選抜 男子ハンマー投 第 7 位
- 令和 5 年度県高校選抜 男子ハンマー投 第 5 位
- 令和 5 年度北信越総体 男子ハンマー投 第 7 位

柔道部

鈴木 優希斗 (3 年 1 組)

令和 4 年度高校選手権

男子 60 kg 級 第 3 位

- 令和 4 年度 BSN 高校選手権 男子 60 kg 級 第 3 位
- 令和 5 年度県高校総体 男子 60 kg 級 第 2 位
- 令和 5 年度北信越総体 男子 60 kg 級 出場

建築部

中川 大夢 (3 年 4 組)

第 69 回日本大学全国高校・建築設計競技 最優秀賞

第 17 回 JIA 北関東甲信越学生課題設計コンクール

金賞



二、3 年間継続して技能・技術の習得に励み、顕著な成績を収めた者

【ものづくり大会・技能競技大会、他】

五十嵐 柊斗 (3 年 1 組)

令和 4 年度第 11 回県高校溶接コンクール 第 2 位

第 13 回関東甲信越高校溶接コンクール 優秀賞

齋藤 孝己 (3 年 4 組)

第 23 回高校生ものづくりコンテスト県大会

- 木材加工部門 第 1 位
- 木材加工部門 第 1 位
- 木材加工部門 敢闘賞



【全国工業高校長協会主催ジュニアマイスター顕彰制度】

ジュニアマイスターゴールド認定

岩崎 暖太 (3 年 1 組) 近藤 耀 (3 年 1 組)

井上 碧理 (3 年 1 組) 五十嵐 遼太 (3 年 2 組)

中川 大夢 (3 年 4 組) 坂本 太一 (3 年 4 組)

山崎 優羽 (3 年 4 組) 密田 快斗 (3 年 4 組)

以上 12 名 (延べ 13 名)

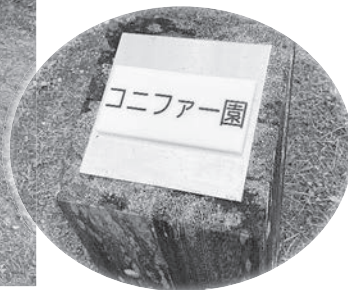
日本建築科 10期生卒業製作「県立植物園東屋」

令和6年2月2日(土)新潟県立植物園内にて東屋完成式典が行われました。

この東屋(休憩所)は、日本建築科の生徒が実習で山崎建築、新潟地域振興局新津地域整備部と協働で製作したものです。

式典には、日本建築科3年生のほか、園内表示プレート等を製作した工業マイスター科3年生も出席しました。

未永くこの東屋も県立植物園と同様に、県民に愛されることを願っています。



模擬会社「飛翔工務店」設立

令和5年度、3年生「課題研究」で模擬会社を立ち上げました。その社名は「飛翔工務店」です。

生徒が工務店社員として、お客様が要望する物品を製作して納品する実習です。

これは課題研究の一環で行ったもので、アントレプレナーシップ(起業家育成教育)として、工務店社員、その経営者の視点で、顧客の要望を取り入れた製品製作を行い、この活動を通じてお客様とのコミュニケーション能力、製品企画力・提案力実践的製作技術・技能の向上などを目指しています。

お客様役として、新潟市秋葉区にある新津高校、新津南高校から協力をいただきました。

製作依頼を受けた製品は新津高校 パソコン机4台 新津南高校 教卓4台、チョーク箱10個、新津南高校からは、教室の教壇修理の依頼も受けました。

教卓、パソコン機の部材は「1枚ほぞ」や「2枚ほぞ」で組立てます。

日頃学んでいる伝統工法の技術を用いて製作しています。細い部材に細い「ほぞ」を作るところが難しく使っていただくお客様の姿を思い浮かべ、丁寧かつ慎重に施工します。

引渡し式は、「担当」社員が製品説明を行った後、両校の校長先生から御挨拶をいただき、お渡ししました。

御協力いただきました新津高校、新津南高校の皆様ありがとうございました。



▲新津高校との打合せ風景



▲新津南高校との打合せ



▲パソコン機の組立



教卓外板のカナ掛け風景▶
教卓「前板」のカナ掛け作業も真剣そのものです。





お世話になりました

県立新津工業高等学校長

住吉 宏

令和五年公務員の定年延長が制度化され、このたび「特例任用校長」として新潟工業高校校長に就任いたしました。

新津工業高校在任中は、同窓会の皆様から様々な面で御支援、御指導をいただきましたことを厚く御礼申し上げます。

学校は「ものづくりの高度な技術を学ぶ工業高校」として高度熟練技能士の直接指導、地域企業と連携した実技指導など、他校に類を見ない特色ある教育活動を実践しております。さらに、学んだ技術・技能を地域貢献のために生かすことを学校経営方針に掲げ、地域イベントへの作品提供や自治体、企業と協働で公園整備を行うなどの活動を展開させてまいりました。これらの活動はこれからも脈々と引き継がれることと思います。「工業をもて人を益せん」の精神を念頭に、常に輝き続ける工業高校として新時代に向け、発展し続けることを祈念いたします。

通算七年間、皆様にたいへんお世話になりました。ありがとうございました。

令和 5 年度末令和 6 年度初 教職員の異動状況

転 入			転 出		
職 名	氏 名	旧 任 校 等	職 名	氏 名	転 出 先
校長 (特例任用)	早川 智	長岡向陵高校	校長	住吉 宏	新潟工業高校 校長 (特例任用)
講師	神保 直也	新潟北高校講師	教諭	小川 博子	新潟南高校
教諭 (再任用短時間)	齋藤 英二	継続	教諭 (再任用短時間)	齋藤 英二	継続
教諭	矢沢 明	巻総合高校校長	教諭	岡村 正広	長岡工業高校
教諭	桐生 駿	新採用	教諭	齋藤 立義	新潟工業高校
教諭 (再任用)	中林美奈子	継続	教諭 (再任用)	中林美奈子	継続
講師	齋藤 潔	新発田南高校	教諭 (再任用)	塚野 正人	長岡工業高校 (再任用継続)
教諭	風間 忠樹	新潟県央工業高校	教諭 (再任用短時間)	豊野 裕之	退職 (非常勤講師へ)
教諭	長谷川政廣	長岡工業高校	教諭 (再任用短時間)	遠藤 眞一	退職 (非常勤講師へ)
講師	小林 要	継続	教諭 (再任用)	樋口 正広	退職
実習教諭 (再任用短時間)	二ノ瀬 聡	継続 (加配)	講師	小林 要	継続
実習教諭 (再任用)	阿部 昌稔	継続	実習教諭 (再任用短時間)	二ノ瀬 聡	継続
講師 (実習教員)	渡邊 義典	継続	実習教諭 (再任用)	阿部 昌稔	継続
講師 (実習教員)	和田 琢磨	継続	講師 (実習教員)	渡邊 義典	継続
養護教諭	富樫美和子	新津南高校	講師 (実習教員)	和田 琢磨	継続
養護助教諭	権瓶 典子	採用 (3ヶ月)	養護助教諭	眞島 幸子	退職
非常勤講師	小泉 信也	継続	非常勤講師	小泉 信也	継続
非常勤講師	西 伸之	新規	非常勤講師	大川原浩将	退職
非常勤講師	樋口 貴弘	新規・継続	非常勤講師	五十嵐 公	退職
非常勤講師	星野 貴代	継続	非常勤講師	樋口 貴弘	継続
非常勤講師	西村 直子	継続	非常勤講師	星野 貴代	継続
非常勤講師	川崎 譲	継続	非常勤講師	西村 直子	継続
非常勤講師	吉川 典子	継続	非常勤講師	川崎 譲	継続
非常勤講師	豊野 裕之	新規	非常勤講師	吉川 典子	継続
非常勤講師	遠藤 眞一	新規	非常勤講師	金谷 修	退職
非常勤講師	大沼 正明	継続	非常勤講師	大沼 正明	継続
非常勤講師	山田 雅康	新規	非常勤講師	山崎 四雄	継続
非常勤講師	山崎 四雄	継続	非常勤講師	落合 忠司	継続
非常勤講師	落合 忠司	継続	非常勤講師	若杉 智之	継続
非常勤講師	若杉 智之	継続	事務長	廣田 正	新発田地域振興局
事務長	中村 毅	労働委員会労働委総務	再雇用会計年度 任用職員	中村 伸子	継続
再雇用会計年度 任用職員	中村 伸子	継続	学校技術員 (再任用)	吉沢 正美	継続
学校技術員 (再任用)	吉沢 正美	継続	学校技術員 (嘱託員)	村田 伸	継続
学校技術員 (嘱託員)	村田 伸	継続			

同窓会役員名簿

会長	山田 秀樹 (12e)	幹事	吉澤 和久 (13M)	会計	大野 和也 (15M)
副会長	佐藤 仁是 (13E)	幹事	五十嵐 規 (17E)	会計監査	石井 英夫 (28e)
副会長	石黒 利幸 (14e)	幹事	堀田 宏 (20e)	会計監査	五十嵐 宏明 (31S)
副会長	坂爪 裕介 (29E)	幹事	斉藤 靖 (20e)		